



地域と結ぶ

順天堂大学練馬病院ニュース

新院長就任のあいさつ

2023年4月1日付で順天堂大学練馬病院の第4代院長に就任いたしました浦尾でございます。わたくしは、当院開院時より初代佐藤院長、2代宮野院長（現名誉院長）、3代児島院長のもとで研鑽を積ませていただき、専門分野の小児外科診療はもとより、当院の医療安全体制の構築に取り組んでまいりました。全職員の団結と頑張りの甲斐あって、当院は大福なく現在に至っております。

また当院は2005年開院以来、不断前進の気概を持って病院機能の充実に励んでまいりました。当初より地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院、災害拠点病院として近隣の医療施設と連携を取りながら活動させていただいております。またコロナ禍においては感染症診療協力医療機関として初期より重症患者を受け入れ貢献してまいりました。さらに2020年に外来棟開設、2021年には490床への増床、心臓血管外科を招聘し循環器内科との共同でハートセンター開設を果たし、2022年には東京都地域周産期母子医療センター認定、2023年3月には3次救急指定病院の指定を受け、より多くの専門的医療を提供できる病院になってまいりました。

今後も、順天堂の学是「仁」の心をもって皆さまに愛される地域病院として努力してまいります。さらに、高難度先進医療を担う大学病院として、新たな医療者を育てる教育病院として、安全安心で最良な医療を提供できるよう励んでまいりたいと思います。

健康についてご心配な時には、「そうだ、順天堂練馬に行こう」とご信頼いただける病院づくりを目指して尽力してまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。



院長 浦尾正彦



地域の皆さまに
愛される高機能病院
としてがんばります。
何なりとご相談ください。



病院新幹部 あいさつ

副院長 下 泰司

4月から診療部長を拝命いたしました下(しも)と申します。2021年からは副院長も務めさせていただいております。私は2019年4月に練馬病院に着任して以降、脳神経内科の科長として神経疾患の世界標準の治療を取り入れるべく、さまざまな最先端の治療を導入してまいりました。2021年4月からは練馬病院の病床数が400床から490床に増えました。今回診療部長を兼任するにあたり、さらに多くの患者さんに利用しやすい病院になるように整備し、質の高い診療をお届けできるように努力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



副院長 杉田 学

みなさま、こんにちは。2023年4月1日付で副院長を拝命いたしました、救急・集中治療科 科長の杉田 学と申します。

当院は2005年7月の開院より、地域に根ざした断らない救急医療体制づくりに邁進して参りました。今年3月、東京都より救急救命医療センターとしての指定を受けることとなりました。軽症から重症まで一人でも多くの患者さんを救っていきたいと思います。

浦尾正彦新院長を助けながら、さらに良い病院になれるよう、地域の皆さまにできることを考えていきたいと思っております。引き続き、ご指導のほどよろしくお願いいたします。



院長補佐 尾崎 裕

私の診療科は放射線科で、専門は画像診断並びに画像下治療です。2018年4月から院長補佐を務めております。還暦を過ぎたハイキング好きの親爺です。院内では医療サービス支援(他医療機関との患者さんの紹介・逆紹介、転院調整や在宅移行支援、社会福祉の橋渡し)や業務委託(会計・清掃・警備・病院食など病院の仕事の一部を専門の業者に委託すること)などを担当しております。浦尾院長を中心に皆さまに愛される病院であり続けられるように一生懸命頑張りますのでどうかよろしくお願いいたします。



院長補佐 須郷広之

2023年度より順天堂大学練馬病院の院長補佐を務めます総合外科・消化器外科の須郷広之です。順天堂大学練馬病院は「練馬区を中心とした地域の基幹病院」でありながら「専門性の高い安全で高度な治療を提供する大学附属病院」の役割や「多くの研修医や若手医師を抱える教育病院」の役割、また今年度からは「あらゆる急性疾患に対応する3次救命救急センター」の役割など多くの使命を担っております。

当院は開院以来、地域の皆さまに支えられてまいりましたが、これまで以上に皆さまの健康を守るべく浦尾正彦新院長のもと、より一層の努力をしておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



看護部長 根岸万里子

2021年度より看護部長を務めさせていただいております根岸万里子と申します。新型コロナによるパンデミックに対応し続けたこの数年間、練馬病院は90床の増床、小児周産期センターやハートセンターの開設、救命救急センター指定など病院機能の拡大を果たしました。当初は500人未満だった看護師も今では600人を超える大所帯になりました。2023年度より新院長の下、新たな体制で引き続き地域の医療に貢献できるよう、看護の専門性を活かし活動してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



事務部長 井田豊太郎

当院はこれまで練馬区を中心とした身近な地域で、大学附属病院として地域医療機関と連携し、最新の医療や救急医療の提供、地域の医療従事者の方々へのセミナー開催等、常に機能向上の体制を確保してまいりました。2020年2月、新型コロナ感染症の発生とその拡大に伴い、病床運営と人員配置を大幅に変更して対応、更に3次救急指定に向けた体制も整備し、皆様のご支援で何とか未曾有の事態も切り抜けることができました。今後とも、皆様に頼られる病院になるよう、より一層資質の向上を含め医療サービス向上に努めてまいります。ご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。



順天堂大学練馬病院が救命救急センターに指定されました

～「断らない救急医療」の実践で都内で約10年ぶりの指定～

当院は2023年3月20日付で東京都より救命救急センターとしての指定を受けました。東京都において「生命危機が切迫している重篤患者に対応する医療機関」に対して指定を受けるもので、指定を受け、指定されました。これは、2005年の開院以来、練馬区を始め、

指定を受けました。東京都において「生命危機が切迫している重篤患者に対応する医療機関」に対して指定を受けるもので、指定を受け、指定されました。これは、2005年の開院以来、練馬区を始め、



救急・集中治療科
科長 杉田学

コメント

このたび当院は救命救急センターに指定されました。救命救急センターの役割は最重症の患者さんをいち早く診療し、救命することにあります。これまでも当院は軽症、重症にかかわらず、「断らない救急」を実践してきました。その姿勢はこれからも変わりません。重症であるかどうかは患者さんが決めることではなく、救急隊を含めた医療従事者が判断しなければなりません。そのため、より早く助けを求める患者さんを医療の傘の下に含めるよう、職員一同で力を合わせて運営していきたいと思っております。これからも地域に根付いた病院として、皆さまに頼られる病院であることを目指します。

患者さんへのメッセージ

当院においては、出来る限り救急搬送を断らず、まず受け入れて治療する方針です。

緊急の患者さんを一人でも多く治療するために、場合によっては救急外来での診療後に他の病院に転院となる場合もございます。

また、病院到着後、看護師が緊急判定（院内トリアージ）を行い、診療の順番を決定しています。症状によっては、順番が前後したり、お待たせする時間が増えたりすることが発生いたします。

練馬区および周辺地域での円滑な救急医療の構築のため、上記ご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。



▲詳細は
ホームページへ

マンモグラフィ 新しい乳房エックス線撮影装置のご紹介

乳腺外科 村上 郁 ・ 放射線科 尾崎 裕

2023年の初頭にマンモグラフィ装置並びにモニター表示環境を一新いたしました。これまでも近隣の先生方から大変多くの紹介を受け、乳がんもしくはその疑いがある患者さんの診療に当たらせていただいて居りましたが、この度基幹病院に相応しい最上位システムを採用いたしました。

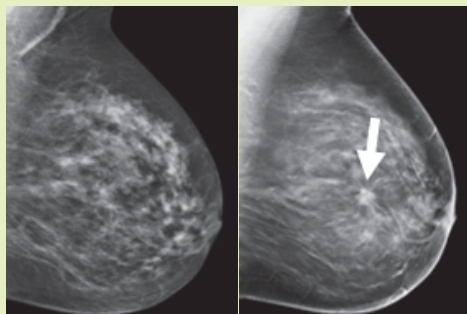


この装置ではトモシンセシスという断層機能で診断精度が向上し、また生検の精度向上や時間短縮も得られています。優秀な乳腺外科医が、経験豊富な女性放射線技師・放射線診断医・放射線治療医・超音波検査士・病理診断医・看護師にサポートされながら、あなたやパートナーの乳がんとの闘いに寄り添います。

乳がんの診療は実績のある当院へご相談ください。



検査室は緊張をほぐす配慮が為されています



通常の撮影（左図）では見つけにくい乳がん（右図矢印）がはっきり見えます。

「地域コージェネレーションシステム」が コージェネ大賞2022を受賞しました！

総務課

コージェネ大賞2022民生用部門優秀賞を受賞しました。練馬区、東京ガス株式会社、清水建設株式会社と協同した「地域コージェネレーションシステム（地域CGS）」が、災害時に当院から隣接する石神井東中学校に設置される医療救護所へ電力を供給する体制を都内の自治体で初めて構築した点が評価されたものです。

本事業の特長として、①地域の防災性向上に貢献、②CGS更新による省エネ性の改善等があげられます。

今後も災害拠点病院として地域に貢献してまいります！



“コージェネレーションシステム（CGS）とは”
都市ガス等を燃料として発電し、その際に出る排熱を給湯や冷暖房等に利用する効率的で低炭素なシステムのことです。地域CGSでは、このシステムを活用し、災害等による停電発生時に、災害拠点病院である当院で発電した電力の一部を近隣の医療救護所へ供給するものです。



▲詳細は
ホームページへ

区民健康医学講座のお知らせ



2023年度 スケジュール(予定)

開催日時は全て**土曜日14時**からWeb（Zoom（ウェビナー））で開催いたします。

4/22

Sat.

薬剤科

講師：課長・薬剤師 立沢 正臣 先生

演題：どうする！？高齢者医療—ポリファーマシーと薬剤性老年症候群を中心に—

5/20

Sat.

がん治療センター

講師：センター長 花澤 喜三郎 先生

演題：ご自身やご家族ががんと診断されたらどうしますか？

6/24 Sat. 臨床工学室

12/16 Sat. 血液内科

7/22 Sat. 泌尿器科

1/27 Sat. 病理診断科

9/30 Sat. 形成外科

2/24 Sat. 乳腺外科

10/28 Sat. 循環器内科

3/23 Sat. 看護部

11/25 Sat. 眼科

演題や講師のお知らせは、区報・町内にある公設掲示板や病院内に掲示いたしますのでご確認ください。練馬区外の方でもご参加いただけます。皆さまのご視聴お待ちしております。

